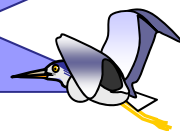


“鴨川探検！再発見！”見聞録 ～第22弾「水辺の野鳥観察会」の巻～



“鴨川”の魅力を再発見し、川への理解を深め、河川愛護や自然環境保全への関心を広げるために企画しました“鴨川探検！再発見！”のシリーズ第22弾「水辺の野鳥観察会」を開催しました。

鴨川に飛来する野鳥たちについて、はじめに勉強し、それから双眼鏡を手に川辺を歩き、小鳥や川面を泳ぐ水鳥の姿を追いました。マガモなど代表的な冬鳥の他、アオサギやハクセキレイなど23種もの野鳥を観察することができました。

●野鳥観察会（鴨川北山大橋周辺）



みんな熱心に聞いてくれました。



どこに鳥がいるかな？

●まとめ



●観察できた野鳥



たくさん発見したよ。



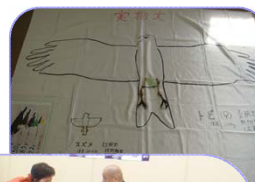
鳥の色ぬりをしたよ。



標本を見て、さわったよ。



子どもたちはくちばし、羽、足などの標本に実際に触れ、重さや色、形を観察するなど、貴重な体験ができました。



カラスの羽の色を確かめてみたよ。

日時 平成23年2月20日 日曜日 午前9時30分から12時まで(天候 晴れ)

場所 鴨川北山大橋周辺(及び京都土木事務所)

参加者 子ども(小学生)13名、保護者11名の計24名

(講師: 日本野鳥の会京都支部)

